

周遊するスタイルから、 開催。「近年の観光は、 観光とは」の演題で、 公社理事の小林英俊氏を講師に招 通用する国際的な観光を実現できる ています。 文化に触れるスタイ いて、「世界遺産白神を活かした地域 白神山地や美しい 式典終了後、 この自然に恵まれた地域の 観光名所を新たに作るのではな 八峰町には世界自然遺産 財団法人 日本海がありま ルに変化してき 記念講演会を 今の 有名観光地を 現地の生活 価値観に 交通 魅力

ダ観光とは」を開始遺産白神を活か-

日沼賴夫氏に 名誉町民称号記が授与

この式典では、八峰町の名誉町民の日沼賴夫氏が京都府から お越しいただき、町から名誉町民称号記が授与されました。



日沼賴夫氏の略歴

1925(大正 14)年、秋田県八森村に生まれる。東北大学医 学部卒業。東北大学教授、熊本大学教授を経て京都大学ウイ ルス研究助教授、同所長。1988年、退官とともに塩野義製 薬㈱医学研究所所長、副社長を歴任。京都大学名誉教授、熊 本大学名誉教授。「成人T細胞白血病のウイルス病因の発見」 により、文化功労賞、恩賜賞・日本学士院賞などを受賞。著 書に「新ウイルス物語・日本の起源を探る」(中公新書)などが ある。

合併記念式典で受賞された方

総務大臣表彰

芹田 正嗣

八森町峰浜村合併協議会会長(村長)

和夫

副会長(町長)

大山 義昭 副会長(町議会議長)

憲友 福司

副会長(村議会議長)

八峰町長表彰

松森 勇

八森町峰浜村合併協議会委員(村議会議員)

田村 工藤 哲弥 徹子

委員(村議会議員) 同 委員(学識経験者) 委員(学識経験者)

丸山 加賀谷博義

委員(学識経験者) 同 同 委員(学識経験者)

今井 正巳 佐々木美知子

同 委員(学識経験者)

敏明

委員(学識経験者) 委員(学識経験者)

幹事(村教育長)

伊勢 富雄 八代 次郎 同 幹事(町教育長)

員の16名に総務大臣表彰や八

八森峰浜合併協議会の正副会長や委

そのほか、

町村合併に尽力され

賓の方々から新町発展のための

心強

励ましの祝辞がありました。

式辞を述べました。 能な町づくりを行って

1)

きます。」と

その後、

阿部町議会議長や、

合併に尽力した方々を表彰

式典」が開催され、 八が新町の誕生を祝 ど6ケ月となっ で「八峰」 参加者の約200 たこの日、 町誕生記念 してから

って行われた記念植樹

祝八峰町誕生記念式典

加者は新町誕生を祝うと同時に、これからの発展を誓い合いました。名誉町民の日沼賴夫氏への名誉町民称号記授与、記念講演会も行われ、参正副会長が総務大臣表彰を、委員が町長表彰を受けました。また、八峰町典では、八森町と峰浜村との合併に尽力した、八森町峰浜村合併協議会の八峰町誕生記念式典は9月27日、八峰町文化ホールで開催しました。式

町誕生を祝い

から

の町

の発展を誓

誕生記念式曲

協力によって、 とともに「八峰町」が成長することを 資源を存分に生 するまでの間、 グを飾り、 町議会正副議長が参加 ることができま ながら植樹を行 村広場で行われ 峰神太鼓の演奏でオープニン 町民の皆さん 加藤町長が「新町が誕生 八峰町 かし、 多くの苦難があり ました。 [をスタ、 発展を持続可 恵まれた地域 のご理解とご 長や助役 ブナの木 式典 ま

八峰町障害福祉法指定店 各眼科処方箋取扱店 補聴器・メガネ・時計・宝石・はんこ・ゴム印

医療機器販売管理者 吉田

八峰町八森字中浜15-2 電話:77-2034

ご自宅までお伺いします。お気軽にどうぞ

どちらの処方せんでもお受けします。 薬剤師 皆川鉄治 · 皆川真実 八峰町峰浜沢目駅前 TEL.76-2052·FAX.76-2199

営業時間 7:00~20:00/休業日 日曜日・祝祭日

広報はっぽう 2006.10月号 8 9 広報はっぽう 2006,10月号